放課後等デイサービス　保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和5年3月23日

保護者等数（児童数）63　回収数35　割合55%

事業所名：京都ﾗｲﾄﾊｳｽ　放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ　あいあい教室

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見	ご意見に対する改善点等
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	33	1	0	・実際に見ていないのでわからない。	・基準のスペースは確保されている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	31	3	0	・現場の様子を見ていないのでわからない。	・職員配置は基準を満たし、加配加算も算定している。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になさ	35	0	0		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	33	2	0		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	34	1	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	7	9	・わからない。 ・コロナのこともあるので現状まだ難しいのかもしれない。 ・内容に思うが、そもそもその必要性がどれだけあるの	・近隣の児童館とは、ハロウィンや「パラスポーツの集い」で交流。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	4	0		質問があったときには、都度説明するようにしている。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	32	2	0	・月1回の利用なので、まめなやりとりは難しい。	モニタリングで時間を取るようにしている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	35	0	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	14	14	5	・今年度開催してもらったが、なかなか打ち解けるまでには至らず、もう一工夫が必要ではないかと思う。 ・わかりません。	・コロナ禍で回数が少なかったので、来年度は保護者同志の話をする機会の設定や、親子参加行事を行うようにしていく。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	22	11	0	・苦情があるかどうかがわからない。 ・わかりません。	・苦情解決の制度は確立し、重要事項説明書に掲載。今年度は、苦情はなかった。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	5	1	・わかりません。	・保護者の送迎が多いので、今後ともできるだけコミュニケーションをとるようにしていく。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	34	1	0		メール連絡やホームページ・フェイスブックなどで発信をしている。
	14	個人情報に十分注意しているか	34	1	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	21	9	1	・わかりません。 ・災害時のマニュアルはよくわからない。	マニュアルは作成しているが、今後保護者にも説明していくようにする。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18	13	0	・わかりません。 ・こちらがちゃんと把握できていません。　・月１回の利用なので、訓練に実際に参加しているかど	避難訓練は、法人で年2回と、各曜日の活動内容で実施している。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	31	3	1	・電車やバスに乗るのは楽しいようで行きたがらないことはないが、現地に着いたら部屋に入りたがらないこと	現在保護者アンケートを取っており、活動内容に反映させていく予定である。

18	事業所の支援に満足しているか	30	4	0		

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。